



ASEANにおける官民連携早期警戒システム導入事業



環境省 地球環境局
総務課 気候変動適応室
岡本 智夏

構造



日本政府の気候変動の悪影響に伴う
損失及び損害(ロス&ダメージ)支援パッケージ



アジア太平洋地域における官民連携による
早期警戒システム導入促進イニシアティブ



早期警戒システム導入促進に係る
国際貢献に関する官民連携協議会
(EWS官民連携協議会)

国際社会 の議論

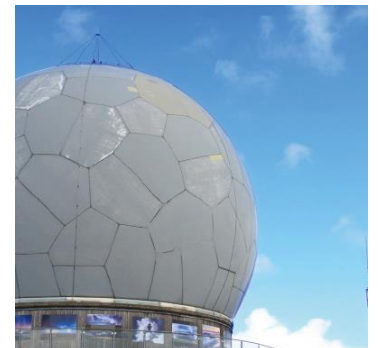
- 気候変動枠組条約では「ロス&ダメージ」が注目。
- ロス&ダメージの回避には国際社会の協業が重要。
- パリ協定、仙台防災枠組み、SDGsの達成に向けた取り組みが求められている。

目的

国際社会と協力し、早期警戒システム整備や人材育成など、
開発途上国のロス&ダメージ回避に包括的支援を提供

環境省は官民連携により、
開発途上国での早期警戒システムの導入促進を支援

民間事業者によりEWSプロトタイプを構築



早期警戒システム導入促進イニシアティブ



Issue

人命・社会経済
被害の増加

Goal

EWSプロトタイプ
構築

Mission

開発途上国における
ロス&ダメージ回避

Vision

アジア・太平洋
全域でのEWS整備

Value

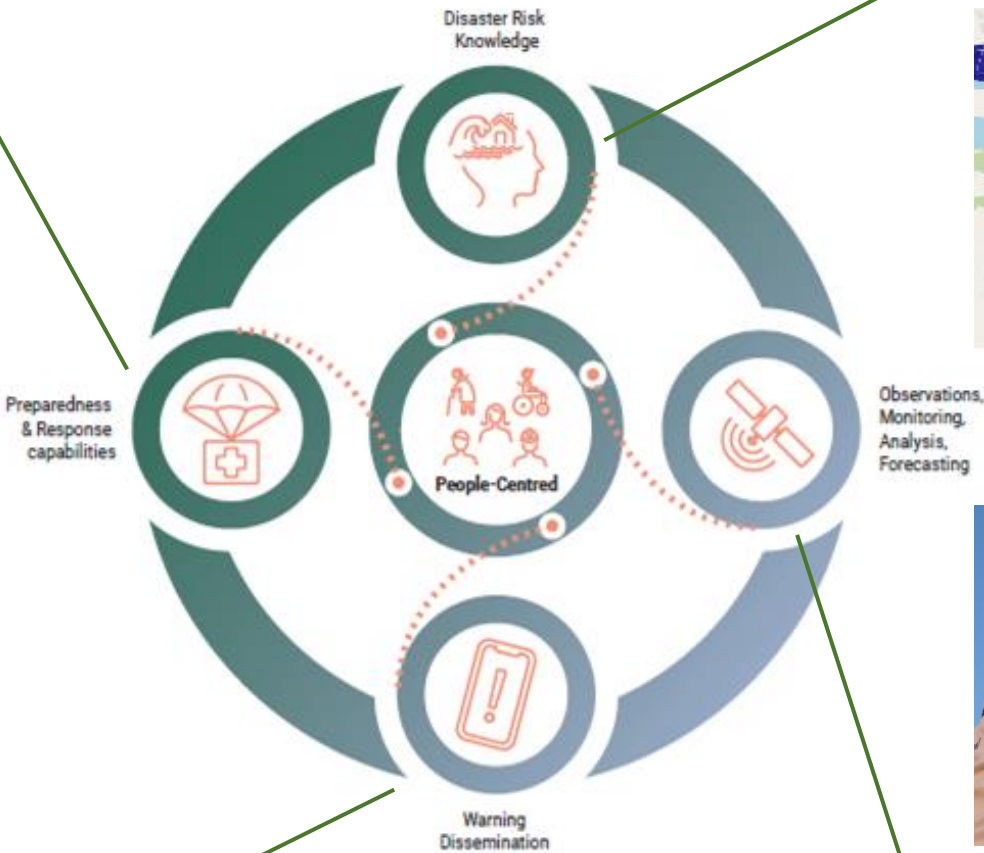
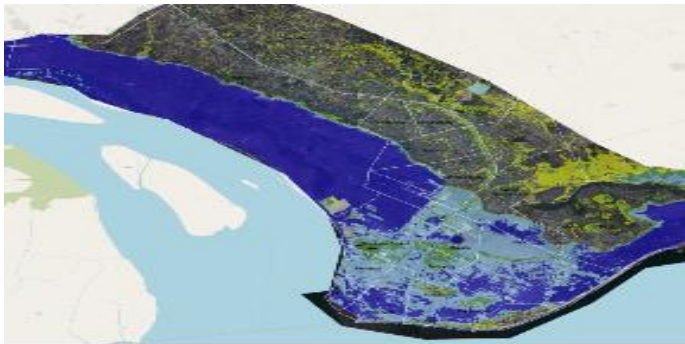
民間主導のEWS整備を
公的資金と施策で支援

早期警戒システム(EWS)とは

災害に対する準備と対応能力



災害リスクの知見・知識



観測・モニタリング・分析・予報



警報伝達コミュニケーション

Source: Adapted from WMO (2022a)

目的

ASEAN地域を始めとするアジア太平洋地域において、日本の民間企業によるビジネスセクター向けの早期警戒システムの導入（観測機器の整備、観測データの分析・予測、気候情報サービスの提供等）や早期警戒システムを活用した事業展開を進めるため、関係する行政機関・公的機関や日本の民間企業等との連携の下で取り組む体制を構築するとともに、まずは先行的にビジネスセクター向けの早期警戒システムのプロトタイプを構築し、導入に向けた道筋を付けることを目指す。

EWS官民連携協議会（2023年6月設立）

■協議会メンバー

【主催】環境省

【関係機関】気象庁、内閣府防災担当、外務省、経済産業省、国際協力機構（JICA）、宇宙航空研究開発機構（JAXA）、国連防災機関（UNDRR）駐日事務所、日本アセアンセンター 等

【民間企業等】約50社（気候情報サービス、気象観測機器等製作、気象予測システム開発、通信サービス、リモートセンシング技術、損害保険、開発コンサル 等）

■開催内容

第1回

日時：令和5年6月27日（火）

内容：EWSイニシアティブ及びEWS官民連携協議会について

第2回

日時：令和5年10月31日（火）

内容：ASEAN諸国におけるEWS導入促進に向けた現地調査結果の紹介
および ビジネスモデル提案の方針説明 等

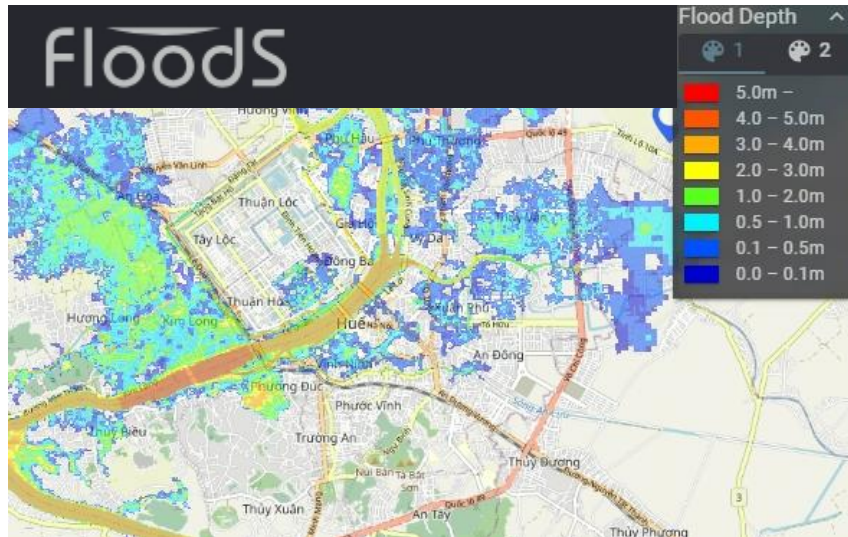
第3回

日時：令和6年1月23日（火）

内容：ビジネスモデル提案に関する意見交換 等



EWS官民連携協議会の価値提供



<https://top.floods.green/>

知見共有

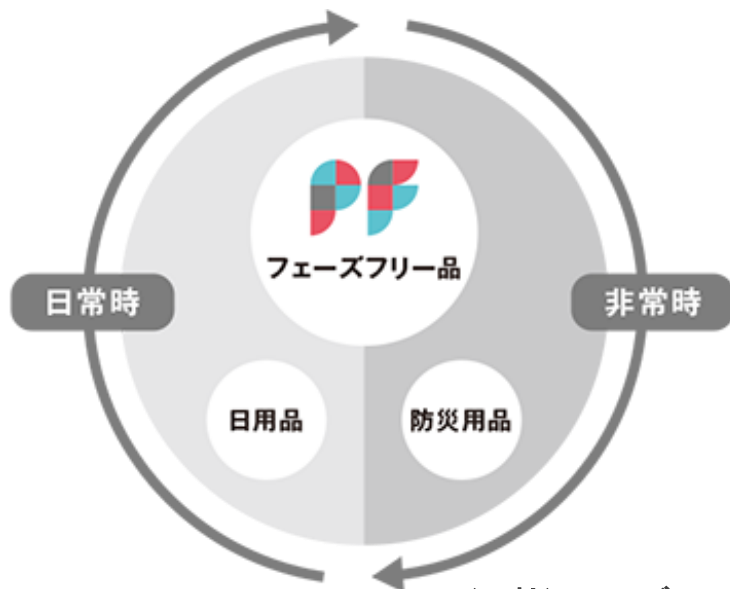
- 環境省開発ツールや教材の提供
- 協議会成果品の無償提供
- 規制や市場の情報提供

ビジネス強化

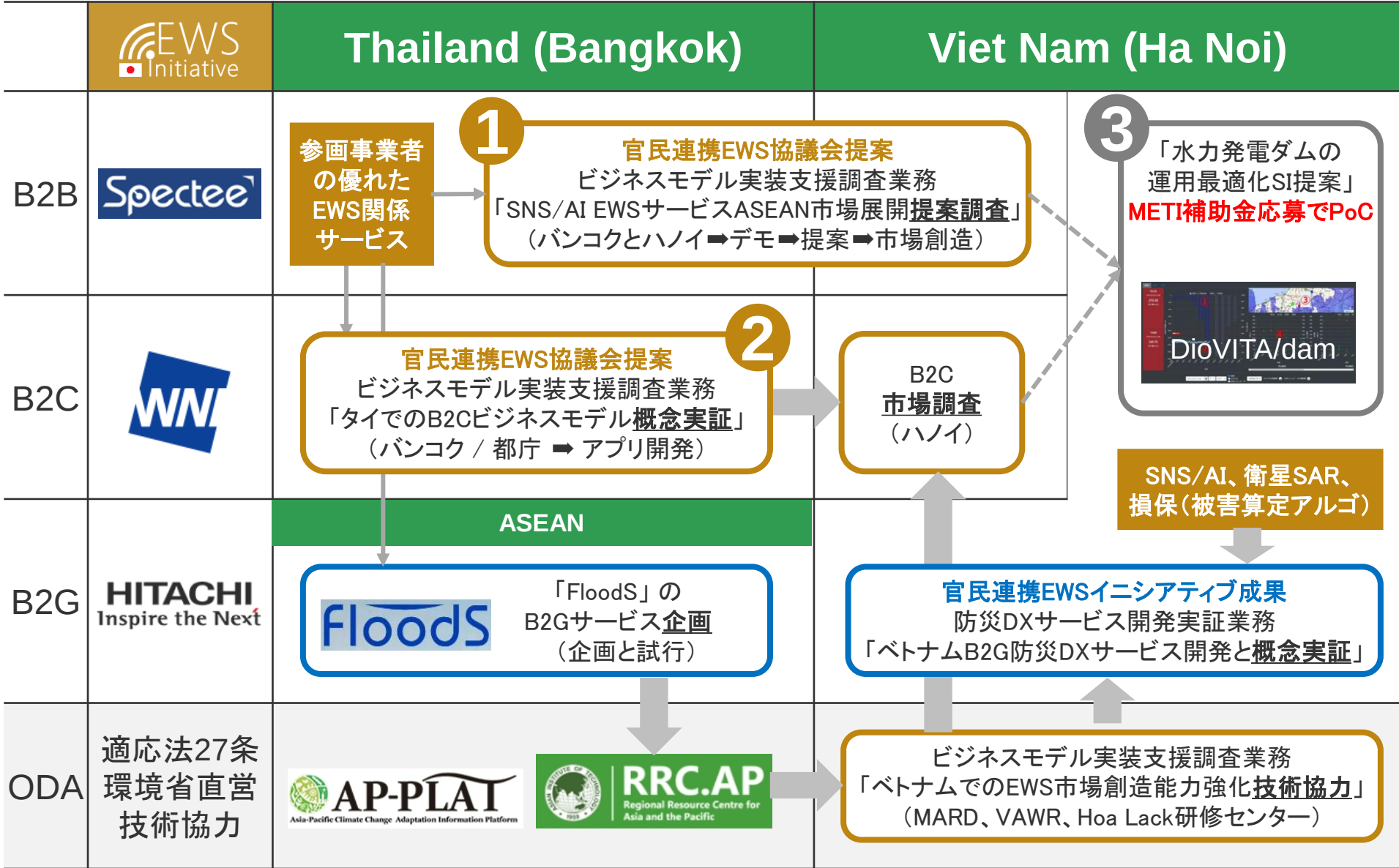
- ビジネスモデル共同開発支援
- ビジネスのフェーズフリー化支援
- 開発コンサル等との連携の場創出
- 参画企業CSR事業の支援
- 環境省事業を通じたPoC機会提供

海外展開促進

- 現地政府との協議・手続き等支援
- 防災国際協力NPOとの協業支援
- 国際会合等での紹介
- 環境省ブランドを活用した資金確保
- 気候・ODA資金へのアクセス支援



(一社)フェーズフリー協会



事務局のご案内



地球環境局 総務課 気候変動適応室

EWS官民連携協議会事務局

(パシフィックコンサルタンツ株式会社)

ewsadmin@tk.pacific.co.jp

参考情報:

<https://www.un.org/en/climatechange/adelle-thomas-loss-and-damage>

<https://www.undrr.org/early-warnings-for-all>

https://www.env.go.jp/press/press_00826.html



<https://www.ewsi.green>

